

簡便で正確な鉛直判定センサの商品化支援

本田アドバイザーによる支援

有限会社ジオテック

特許情報活用による成果

新製品開発に伴う特許出願について、茨城県知的所有権センターへの支援要請がきっかけで支援を開始

特許出願に向けたサポート

- ◆ 特許の活用戦略構築の支援
- ◆ 中小企業向け支援制度の紹介
- ◆ 特許電子図書館(IPDL)を用いた先行技術調査方法の指導
- ◆ 明細書作成の指導
- ◆ 中間処理対応の指導
- ◆ 技術移転の留意点の説明

ポールへの取り付け例



測量士として不便に感じていた鉛直判定の新技术を茨城大学と共同開発

- 特許で保護された新技术で事業を拡大したい！
- ライセンス収入を得たい！

先行技術調査、明細書作成から審査請求後の対応まで、**全て自社で行ない**

◆ 特許 1件
特許第4335271号

- 「パテントソリューションフェア2009」に出展
- 土木学会で発表！

この支援によって開発・販売された商品

商品名「鉛直判定センサ」

土木測量において、従来、測量助手が気泡管を見ながら確認していた標尺やポール鉛直度を、光学デジタル処理により自動判定。簡便で正確な測量環境の提供が実現しました。

支援先企業の概要

会社名 有限会社ジオテック 取締役 土田 寛
住所 茨城県ひたちなか市新光町
創業 1981年 資本金 300万円
ホームページ <http://www.geotech.jp/>

本田 卓(茨城県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

有限会社ジオテックは、主に茨城県の公共地、遺跡などの測量を行っており、近年、大学と連携して新しいセンサを開発されました。測量士として従来より不便に感じていた問題を解決した商品で、同業者の注目度も高いと思います。

特許により技術を保護したうえで技術移転も図りたいと、初めての特許出願でしたが、熱心に取り組みられました。さまざまな支援策を利用され登録に漕ぎ着け、現在は拡販拡大に努められています。



平成22年1月現在